

1. 競技方法 各種目別に3～4名によるリーグ戦を行った後、上位(1・2位)・下位(3・4位)トーナメント戦を行う。なお、3位決定戦は行わない。

2. 組合せの方法

- (1) 予選リーグは、各ブロック3～4名とし同一地区の選手が入らないように編成する。
- (2) 決勝(上位)トーナメント表の作成にあたっては、シード位置にブロック1位を、残りの位置にブロック2位を配置する。
下位トーナメントについても同じ方法により作成する。
- (3) トーナメント表の第1～8シードに位置するブロックに、下記【シード順位項目】に該当する選手を順次シードする。
- (4) (3)により第8シードに満たない場合は、まだシードされていない地区から抽選で都道府県を選出する。
- (5) シードされなかった残りの選手については抽選とする。
- (6) 推薦により同一都道府県の選手が複数の場合は二分割内に入らないようにする。
- (7) 前年度大会初回戦との同一選手の対戦を避ける。

【第1～8シードの順位項目】

* 下記順位項目の複数に該当する場合は上位項目を採用する。

- Aグループ：①前年度「全小大会」シングルス5年生以下の部 1～5位
* 前年度大会準決勝・準々決勝との同一対戦を避ける。
②前年度「ABC大会」Aグループ 1～5位
③前年度「ABC大会」Bグループ 1～3位(推薦選手)
- Bグループ：①前年度「全小大会」シングルス4年生以下の部 1～5位
* 前年度大会準決勝・準々決勝との同一対戦を避ける。
②前年度「ABC大会」Bグループ 1～5位
③前年度「ABC大会」Bグループ 1～5位(県実績継承)
- Cグループ：①前年度「ABC大会」Cグループ 1～5位
③前年度「ABC大会」Cグループ 1～5位(県実績継承)

『全国小学生バドミントン選手権大会』 平成21年5月

1. 競技方法 団体戦・個人戦各種目ともトーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。
2. 組合せの方法

【団体戦】

- (1) 前年度本大会のベスト8（1～5位）の都道府県を順次シードする。
その際、前年度大会準決勝・準々決勝との同一対戦を避ける。
- (2) 残りの都道府県は抽選とするが、各地区の都道府県数に応じてできる限り分割する。
- (3) 前年度大会初回戦との同一都道府県対戦を避ける。

【個人戦】

- (1) 下記【シード順位項目】に基づき第1～8シードまでを選出し、シードされなかった残りの選手については地区（開催県も1地区とみなす）予選順位ごとに順次抽選を行う。
- (2) 【シード順位項目】は選手本人、ダブルスについては同一ペアの場合の実績に基づく。
- (3) 前年度大会準決勝・準々決勝との同一対戦を避ける。
- (4) 同一地区の選手は四分割内に入らない。ただし、5人（ペア）以上の出場ブロックは例外とする。
- (5) 各地区1位の選手同士は初回戦で対戦しない。
- (6) 前年度大会初回戦との同一選手の対戦を避ける。

【第1～8シードの順位項目】

*下記順位項目の複数に該当する場合は上位項目を採用する。

6年生以下：	①前年度「全小大会」5年生以下の部	1・2位
シングルス	②本年度「ABC大会」Aグループ	1・2位
	③前年度「全小大会」5年生以下の部	3位
	④本年度「ABC大会」Aグループ	3位
	⑤前年度「全小大会」5年生以下の部	5位
	⑥本年度「ABC大会」Aグループ	5位
	⑦本年度地区予選1位（抽選）	
5年生以下：	①前年度「全小大会」4年生以下の部	1～3位
シングルス	②本年度「ABC大会」Aグループ	1～5位
	③前年度「全小大会」4年生以下の部	5位
	④本年度地区予選1位（抽選）	
4年生以下：	①前年度「全小大会」4年生以下の部	1～5位
シングルス	②本年度「ABC大会」Bグループ	1～5位
	③本年度地区予選1位（抽選）	
6・5年生以下：	①前年度「全小大会」5・4年生以下の部	1～5位
ダブルス	②本年度地区予選1位（抽選）	
4年生以下：	①前年度「全小大会」4年生以下の部	1～5位
ダブルス	②前年度「全小大会」4年生以下の部	1～5位（地区実績継承）
	③本年度地区予選1位（抽選）	

*推薦者で上記に該当しない者の場合は、強化部の意見を参考にする。